

社 説

金利の引上げに躊躇す可らず

日本銀行は昨年七月以來屢ば金利を引上げ、昨今は近年稀なる高利となれり。元來中央銀行が金利歩合を改正するに兌換制度の安否如何を標準として決す可きものにして、若し此常則に反し、區々たる情實に拘泥して左右するともあらんは、經濟社會に自然の調和を欠き其弊害は決して尠しに非ざる可し。從來日本銀行が金利歩合を改正するに當て、常に時機の宜しきを得たるや否や、其疑はしき所にして仔細に觀察するときは、或は他の意圖に動かされて時機を失したる形跡なきに非ず。斯の如きは全く中央銀行の作用を誤るものにして、例へば株式市場の沈滞なきに懸念して金利の引上げを猶豫せんには結局正貨の取付を促して兌換制度を安全に維持する能はざるの危險ある可し。昨今經濟社會の形勢を見れば、輸入超過の結果正貨は海外に流出して日本銀行の正貨準備も亦隨て減少を免かれず、或は從來の例に従ひ毎年三四月の頃は金融市場緩慢に赴くの常にして正貨準備の減少する其一方には兌換券の回収も少ならず、制限外發行高も當局者の豫想通り次第に收縮するを得るゝとならん、なれば更に前途の成行如何を考ふるに取後假に生じたる貿易上の不平均を畫に復せしむるは容易に望み難き所なるを以て、今後はいよいよ正貨の流出を覺悟せざる可らざるのみならず、更に製茶生絲の期滿に入らんに、は實金の需要自から増加す可きは必然の勢なるを以て、制限外發行高は再び増加して日本銀行は更に金利の引上げを斷行するの必要に迫らざるや否や、若し當局者にして斯る必要を認めんに、は實に一厘方の引上げに止まらず、二厘なり三厘なり兌換制度の安全を維持するに足ると信する丈の引上げを斷行す可きのみ他の反對攻撃を恐れて躊躇するが如きは、經濟社會の爲めに觀切の舉動と云ふ可らず、或は中央銀行にして斯く金利を引上げんに、は日本は非常の高利國と爲りて、經濟上の激進に此上なき効害を招く可しとの説なきに非ず。當局者が從來金利の引上げに躊躇し一部の人々が之に反對するも、畢竟此邊の考に出づるものならん、なれば斯の如きは全く一片の杞憂に過ぎず、目下金利の引上げは兌換制度の安全を保つ其上に通貨の回収を促して貿易上の安全を確保し、金利として標準に歸せしむるの利あるは勿論、若し中央銀行に於て大に引上げを斷行するときは、市中の諸銀行中有力のものには之に依順して實金の融通を購るを止め、事ろ外資を輸入して却て低利の債團を試みるに至る可し。内外の金融市場が次第に密接の關係を結ぶは必然なるのみならず、備用たる銀行が所有の公債と紙幣として外資を輸入するは決して難事と云ふ可らず、市中の銀行が果して獨立して資金を融通し得る其時に至れば、日本銀行も度から高利を維持する能はずして結局その低利を見ることならん。蓋し兌換制度の成行なるに世間に外資の輸入を希望しなからず、日本銀行をして更に低利を維持せしめんとする者ありは、自來準備の減少なきを得ざる可し、我輩が一言する所なり。

政府事業に要する物品及び勞力 (三)

講義工及び人夫使用の年度別及び平均一日の使用人員を見れば左の如し

Table with columns for year (三十一年 to 四十三年), number of workers (平均日), and total usage (平均日). Rows include various government projects and labor force statistics.

選挙競争彙報 (三十三)

大阪府 第一區は大三輪長兵衛氏に對する敵なきを以て其當選は無難なるべく、第二區は大阪府下第一の競選地にして菊池片岡兩派の運動員は何れも油断なく有権者を説き廻り兩派共に高知の新聞を利用して取寄せては各有権者に配布し一方に於て有権者を震盪すれば他方は競選會を開くなど双方共に極目なし菊池派にては選挙法履行の爲め土佐より應援として來阪せし壯士を充分に使用し得ざる弱味あれば今日の所大勢は片岡氏に歸するものゝ如くなれば、愈選挙の間際及びべば棄権者も多かるべく、菊池派の勝敗は未だ卜する可きを得ず。第三區の菊池派は亦獨舞臺にて當選を以て、第四區今日の形勢にては吉岡直一、秋岡義一兩氏の手に歸するならん。第五區は横田虎彦、中野廣太郎兩氏の運動員を追ふて甚だしく此區は覺かに第二區に次ぐ大競争なりと云ふ二氏何れも自由派にて同志の事にしめれば、菊池派に兩派共自由派大阪支部に迫る所ありて、同部の選挙委員は之が私藏を爲し結局大阪支部にては、中正立を守るとし一方には横田氏に向ふて候補の断念を報告し氏にして之を聴かざれば支部員は個人として中野氏を擁するもよしなしたれば、横田氏として今に至り手を引くべくもあらず、此区は日増に激烈を加へたり。第六區は深尾龍造氏と菅野龍雄氏の競争なり、菅野氏は過激東上中なりしを以て同氏の運動員は電報を以て、西を促し其運動員目なく目下互角の形勢なり。

印度政府金券發行の詳報

近者の倫敦スタチストは印度政府が金券を發行するに至りたる事情并に其得失を述べて曰く、印度の金融市場は昨年來非常に逼迫して、孟買カルカッタには現に恐慌の兆あれば、今後時疫にして流行せんに如何なる様を見るやも知る可らず。從來多額金の銀塊を注文したる土民は今日の如き金融逼迫の場合には到底之を引取り難ければ、貨物は一時仲買人の手に滞積して其處分に苦しむ更に資金の需要は増加し一層の逼迫を免かれざる可し。斯く金融市場に非常の逼迫を呈したる其原因は千八百九十三年造幣局の閉鎖以來、ルビー銀貨の發行せられざるも既に四年半餘に及びて、貨幣の供給に著しき不足を招きたるのみならず、昨年飢饉の救済并に土匪鎮定の爲めに地方に散布して未だ回収せられざる通貨も少なからざる其上に米穀并に棉花の作柄甚だ好長にして其收穫の爲めに直接に資金の需要を促したるに、われは今日の金融逼迫を救済せんには貨幣の供給を増加するの外に適當の手段なき可し。造幣局を公開してルビー銀貨の自由製造を再始するが如き其第一法には相違なければ、爲相續が昨今の如くルビー銀貨の公定價格(一志四片)に接近したる際に斯る處置を施すは甚だ不利なるのみならず、政府の本意にも非ず。寧ろ目下紙幣の兌換準備として國庫に現在する銀貨を融通するのみを簡便に目的を達するの道なるが如し、印度政府が着目したるは此一點にして、實施の方法如何と云ふに元來政府はルビー一志四片の割合を以て國庫に現在する銀貨を金貨に引換へ金貨兌換を開始するの豫定なれば、貿易銀行が印度に金貨を現送するを嫌ふが爲めに金貨取寄には種々の不便あるを以て殊更らに之を本國に回収せず、倫敦に於て金貨を受取るに從て、英國銀行に預託し其預金を限りとして國庫が紙幣の兌換準備として所有する銀貨を市場に融通するの計畫を立てたり。若し此計畫にして歩を進め、英國銀行に預託する金貨にして増加せんには、從て印度の紙幣は次第に多額の準備金貨を有し、金貨準備が増加する丈、從來準備として國庫に收められたる銀貨は市場に出で、資金の需要に應ずるを得るなり。此計畫に就ては世間に種々の批評あれども、其實實施は印度政府が従前の如く證券を倫敦に發賣するまでもなく、英國銀行預入れの金貨を以て債務の仕拂に供するを得るを以て、爲相續が一志三片若しくは二片に下したる場合には、政府に對して非常の利益あるは勿論、貿易銀行をして金貨現送の不便と手数料を免かれしめ、且つ紙幣の準備として倫敦に金貨を貯ふるも、實際上何等の不都合を招くことなければ、何れの點より見るも右の改革案は攻撃の餘地を存せざるものなりと云々。

特許權の保護

我が政府と自耳義政府との間に專賣特許、商標、及び意匠の保護に關し相互に國民的待遇を許與するの契約成りたるを以て、奉る十一月より、我が日本臣民が日本臣民の専業に關し、同國に於て(外務省)傳染病豫防に對し、補助する場、及、限り長官、及、受くべきものとす。馬尾は延かかれて、頭はしからず、却りて伴の方、馬尾さん、今、つぎまして、知らる理由は、

